

## 各いきいき・サロンからのメッセージ

### ふれあいいきいきサロン「酔芙蓉の会」

(代表 鈴木 心子)

自宅開放から始まった「酔芙蓉の会」は今年の8月で早15年になります。最初はお年寄りの引きこもり防止が主な目的でしたが、7年前から地域に住む若いお母さま方と繋がりをもちたいと声かけし、一緒に活動しています。おしゃべりや料理、草取りなどを通してお互いに気心が知れ打ち解け合っていくのが嬉しいです。

15年目のけじめとして、微やかであります子どもからお年寄りまで、皆に喜ばれる記念イベントを企画しました。この異例の猛暑の中果たして来てくれるだろうか？と心配しましたが、8月3日！マジックショー、かるた、昔遊び、ビンゴ、綿あめ、お抹茶、展示物など楽しい企画を満載し、圧巻だったのは子どもが、来場者に綿あめをサービスしたり、かるたを読んでもらったりで、大変盛り上がりしました。残念だったのは、マジックを見せたかったのに、他でお化け屋敷の催しがあり、子どもが一時不在だったことでした。初めての企画でしたが、参加者や会員の協力で盛況であったことを感謝し、紙面をお借りしお礼申し上げます。



### ふれあい・いきいきサロン「中丸春秋会」

(代表 鈴木 心子)

平成21年1月 中丸春秋会は会員8名でうぶ声を上げ、もうすぐ10周年を迎えます。これも偏に村社協、地区社協のご指導ご協力の賜と深く感謝申し上げます。現在、会員数も延べ30名を数え毎月3回の定例会を始め多種に至る行事も実施されております。10年間を振り返り、特に思い出される行事として千葉県麻雀博物館研修で世界の麻雀牌はもとよりなんと人骨牌もあり、又、元総理大臣菅さんが考案された点数計算器も展示され興味津々見学された。現在も当館より購入した麻雀ピンゴは活躍中！一方悲しい出来事もあり、会員3名の仲間がお亡くなりになり、時の流れも感じさせられております。10周年は大きな節目であり何か記念になる行事を思案中。まずは高齢化集団を考慮し、全員参加ができる内容で実施できればと考えております。



### ふれあい・いきいきサロン「笑遊会」

(代表 笠原 武士)

「リーチ」「田舎の3ピン」で「ロン」「笑」こんな会話をやりながら毎週木曜日と、月1回第2火曜日においしいお茶を飲みながら、勝敗にこだわらない健康麻雀を行う「サロン」です。

最近若人たちが将棋・囲碁がブームとなっている様ですが、定石の「あるようで」「ないようで」が脳を鍛えるのによいそうです。

麻雀も脳・手先の刺激には良いゲームと思います。認知症予防に、お暇な時は遊びに来てください。



### ふれあい・いきいきサロン「にじの会」

(代表 雨貝 みつ子)

4月10日(火) 総会を兼ねて花見会を行いました。今年は例年になく桜前線が早く、予定していた頃にはすっかり葉桜になってしまい、新緑を楽しみ中央公民館に会場を移し、総会、昼食をし、ビンゴゲーム等で場を盛り上げ楽しみました。

「にじの会」は、地域で活動されているシルバー体操指導のもと、毎月体操を主に行い、みなさん体力づくりに励み、元気で笑顔のたえない居場所です。

今後研修会等を行い、10月には村社協バスを利用し近隣の公園に出かける予定をしております。また、他のサロンとの交流会をもち、みなさんに無理なく参加して頂き、出かける楽しみ、会える楽しみをモットーに活動していきたいと思っております。



ぬくもりの手と手をつなぐ中丸地区

## 中丸地区社協だより

第24号

平成30年8月発行

発行元 中丸地区社会福祉協議会  
発行元住所 〒319-1114  
東海村和間345 中丸コミュニティセンター内  
電話029-287-3158

### ごあいさつ (中丸地区社協会長 叶井 実)



厳しい暑さが続いた夏も終わり朝夕に秋の気配を感じられる今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。

昨年度は、地域の皆様を始め地区社協関係者・村社協・行政各位の厚い御支援や御指導をいただきながら、順調かつ活発な活動を展開できましたことに改めて御礼申し上げます。

今年度も、従来からのふれあい敬老会事業や世代間交流事業に加え、居場所づくりや各種サロン活動など多彩な事業が計画されています。このような活動を通して住民同士の気心の知れた関係が築かれ、今求められている地域共生社会の実現に少しでも寄与できればという思いです。

一方、活動メンバーの高齢化といった課題が顕在化する中で、今年度も「無理せず楽しく継続的に活動できる環境づくりに向けて、新たな一歩を踏み出そう」を方針に掲げています。各種行事や会議における楽しい雰囲気づくりと活動に対するサポートをこれまで以上に心がけていきます。

ますます厳しさを増す福祉環境の中で、10数年前の設立総会で採択された「ぬくもりの手と手をつなぐ中丸地区」のキャッチコピーを反すうし、「住民主体のコミュニティ再生」を次世代にバトンタッチしていければと考えています。これまで以上のご支援・ご助言をいただくとともに、皆さまの積極的な地域福祉活動へのご参加を心よりお待ちしております。

### 平成30年度中丸地区社協総会開かれる

(総務部会長 内田 淳史)

4月21日、中丸地区社協総会が中丸コミュニティセンターにおいて開催されました。当日は、各自治会長や地区社協会員など、総勢53名の参加がありました。

冒頭叶井会長やご来賓からのあいさつの後、緑が丘区の佐久間氏が議長として指名され審議に入りました。審議では、前年度の事業・活動報告について並木副会長から、決算について本多会計から報告し、監事の関口氏、石川氏より監査報告をいただきました。

その後、本年度の事業・活動計画が内田から、予算案が本多会計から提案され、全会一致で承認されました。

その他の議題として、事務局から中丸地区社協のコピーの取り方と貸館利用の説明、障がい児・者支援事業部会の塙さんから「にじいろコンサート」についてのお誘いの連絡がありました。

終始和やかな雰囲気の中、参加者全員の協力ですつがなく総会を終了することができました。ありがとうございました。

なお、地区社協の新任者に対する新任研修会は6月9日に開催しました。



中丸地区社協について、ご意見・ご要望がありましたら、中丸コミュニティセンター内事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

福祉活動に関心のある方、ボランティア活動をやってみたいと考えておられる方の参加をお待ちしておりますので、気軽にお声がけください。

中丸地区社協事務局  
中丸コミュニティセンター内  
担当 梅田  
電話・FAX 287-3158



# 各部会からのメッセージ

## 押延区部会 **楽しく交流 人とのふれあいつながりを** (部会長 大内 勝次)

「おしのベサロン」は、押延区集会所にて、毎月第一木曜日に開催しています。(年10回 8月・1月は休み) グラウンドゴルフを主な活動にしている、4月に阿漕ヶ浦花見、7月は七夕飾り、12月はうどん打ち、3月は桜餅作りと季節に合わせた行事も行っています。11月はミニ敬老会も計画しています。他に見守り活動は、自治会と連携して、誕生祝ケーキを(75歳以上 1人暮らし、85歳以上の方)届けています。サロンを通して、人とのふれあい、つながりを深められるように、今後の活動に取り組んでいきたいです。



## 須和間区部会 **今年度の活動状況・ふれあいを大切に** (部会長 渡邊 千里)

部会活動として、5月には80歳以上の高齢者を在宅訪問し、手作り弁当を届けました。後日「美味しかった」「楽しみにしてた」との声を聞いてうれしくなりました。6月には集会所の清掃と講師を招いての健康体操を実施しました。短い時間ではありましたが、リフレッシュにもなりました。これからの予定として、ミニ敬老会があります。手作り料理とみんなが楽しめるレクリエーションを検討中です。多くの方のご参加をお待ちしています。この他に、地域の行事にも参加・協力しています。須和間区のふれあい協力員は、1～2年で交替となります。より多くの人達がふれあい協力員になる事で、短い期間の中、世代間の交流や、よりよい地域作り、地域でのふれあいへとつながればいいなと思います。



## 南台区部会 **カフェで繋がる輪を大切に** (部会長 道口 典子)

メンバーが4名増えました! 「ふれあいカフェ南台」や他の活動で知り合った方たちが加わり、新しい風が心地よく吹き始めています。メンバー間の絆を深めるために9月には社協バスを利用した協力員研修を企画しています。7月に開催した住民対象の健康体操「いつまで元気で歩けるか 脚力・腹筋力をチェックしましょう!」では、筋力評価に皆さんが一喜一憂しました。7年目を迎えた「カフェ」は、少しずつ地域に認知されてきて参加者数も増えてきています。参加者からの提案で、5月に「お抹茶体験」を実施しました。本格的なお茶の体験ができ皆さん感激!! でした。これからも参加者が主体的に活動できる場所として「カフェ」を利用していただけるとワクワク感がとまりません。今年度はシルバーリハビリ体操を「カフェ」の午後の時間帯に変更して開催しています。また、地域包括センター(なごみ)相談コーナーも昨年度と同様に開設されていますので、ご利用ください。



## 舟石川中丸区部会 **舟石川中丸区ふれあい協力員サークルの発展的解消に向けて** (部会長 石田 正久)

当部会に属している「舟石川中丸区ふれあい協力員サークル」は、ふれあい食事会活動に端を発し10年という歳月を経る間、世代間交流会や各種研修会、中丸わいわいまつりへの参加協力といったイベントなどに幅を拡げて展開してきました。また、見守り活動や自然災害発生時の弱者見守りといった日常・非日常的な課題への対応についても再三検討会を開催してきました。しかし、活動メンバーの高齢化と世代交代が思うように進まずふれあい協力員サークルとしての展開に限界を感じてきました。一方で、これまでにあった「酔芙蓉」、「中丸春秋会」といった2つの「ふれあい・いきいきサロン」に加え、「にじの会」という当部会に属する新たなサロンも立ち上がっています。このような状況から、「舟石川中丸区ふれあい協力員サークル」の発展的解消を図り、これらのサロンに地域福祉を引き継ぐ中で活動を展開していきたいと考えています。

## 緑ヶ丘区部会(緑ヶ丘区おいでマンド) **継続は力なり、「笑顔のまち作り」の為に** (部会長 笠原 武士)

今年度も「集会所において」・「世代間交流事業のスポーツ大会」・「みんなで炊出しをやろう」等を主な活動としてスタートしました。5月11日(金)の「集会所において」では村の出前講座「一緒に踊ろう～エンカサイズ～」には多数の参加者を得て全国的大ヒット曲「水戸黄門」「夜霧よ今夜も有難う」等に合わせて参加者が楽しく体を動かし、いい笑顔になりました。8月はエンジョイサマースクールで、中丸小学校区の学童と一緒にかわいいマスコット作りを行い、12月は緑ヶ丘区のボランティア講師の指導で書き初めの練習を予定しております。他の開催日にはソリティアゲームを始め種々ゲームや、おいしいお茶を飲みながらの談笑で頭を使ったり、体を使ったりして楽しんでいます。今年度も多様な活動を計画しておりますが、何れも皆様の参加が無ければ成立できない活動ですので、活動開催日はお知らせいたしますのでお気軽に参加していい笑顔になっていただきたいと思います。



## 子育て支援事業部会 **「キラキラサロン」** (部会長 鈴木 朝美)

中丸地区に住んでいる4ヶ月から1歳6ヶ月の赤ちゃんとお母さんを対象としたサロンです。2013年5月から始まり、5年目を迎えます。0歳児だった赤ちゃんもお兄さん、お姉さんになり、弟や妹と一緒に来る事も増えてきました。中丸地区に住んでいるスタッフとママが顔見知りになり、何かの時、お互いを手伝えるといいなというコンセプトのもと、只今継続中です。今年度は4/23(月)・6/4(月)・7/2(月)・9/3(月)・10/22(月)・11/19(月)・12/17(月)・1/28(月)・3/2(土)全9回の予定です。都合の良い日に遊びに来て下さい。詳しくは回覧を見て下さいね。明るいスタッフがお待ちしています。



## 障がい児者支援事業部会 **ひよっこ顔を出せるような場所に、「晴れカフェ」** (部会長 埴 順子)

晴れカフェに集う人は、年齢も性別も目的もいろいろです。だれでも自由に溜まってほしい、そんな思いでオープンしています。お茶を飲みながらおしゃべりをしたり、好きなことをしたり、自由でのんびりした雰囲気を楽しんでいます。お昼持参での参加も楽しいですよ。今後は9/20(木)、10/19(金)、11/21(水)、12/20(木)、1/18(金)、2/20(水)、3/20(水) 回覧板でお知らせしています。

